

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通・運輸 (小分類) 鉄道 (使用成果) (空中写真) (地図)

(既設鉄道の災害復旧 (洪水))

区分	(A) ルート選定		(B) 設計		(C) 土量計算	(D)	摘要
	1/50,000	20 m	1/50,000	20 m	1/50,000	20 m	
使用希望縮尺等 標準							
作成機関	第三国機関						
入手先	相手国測量機関						
作成目的	相手国が汎用目的で作成						
重要な表示事項	地形・植生・河川						
重要な精度	等高線						
調査対象範囲(面・線)	1,200 km ²	60 km × 20 km					① 1,200 km ² 60 × 20
使用地図カペー範囲	6,000 km ²	100 km × 60 km					
ほしかった範囲	1,200 km ²	60 km × 20 km					
標準範囲							
地域特性	(B.L)		(植生) 樹林		(地形) 丘陵	(人文) 集落点散地域	(地域等) サンタクルス州 タペラス〜ロボレ
土地利用	利用しなかった。		(菜園縮尺)		(菜園コーナー)		(分類)
参考事項	<p>※ 交題のプロジェクトは災害復旧のプロジェクトのため、通常のプロジェクトと比べてかなり異なった性格を保持していた為にあまり参考となる回答になっていないと思います。</p> <p>F/Sの後、概略設計にて1/2,000の地図をJICAベースで作成した結果F/S時に使用した1/50,000の地図に標高で約80mのちがいが発見され、プロジェクトが一時中断した事があった。</p>						

分野 (大分類)		開発計画建設 (中分類)		地域開発交通、運輸 (小分類)		港		湾		空中写真 (使用成果)		空中写真、地図 (図)	
区	分	(A) 適地選定 (港湾配線計画含む)	(B) 設計・土量計算	(C) 土地利用計画	(D)	(空中写真を図化し、地図を作成した)							
使用	縮尺	1/10,000	1/2,000	1/10,000	5m	1/10,000	2m	1/10,000	5m	本調査はフィリピンルソン島北部のカガヤンバレー (Region II) の開発拠点としてのアエリオン港について、2,000年を目標とするマスタープランの策定及び1987年を目標とする短期整備計画 (1983年から4ヶ年計画) の策定とそのアエリオン港を目的とするものである。			
希望	縮尺	1/10,000	1/2,000	1/10,000	5m	1/10,000	2m	1/10,000	5m				
標準	縮尺	1/10,000	1/2,000	1/10,000	5m	1/10,000	2m	1/10,000	5m				
作成機関	入手先	自	同	同	社	同	左	同	左				
作成目的	目的	自	同	同	社	同	左	同	左				
重要な表示事項	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
重要な精度	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
調査対象範囲 (面・線)	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
使用地図カバ一範囲	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
ほしかった範囲	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
標準範囲	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
地域特性	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
土地利用	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
参考事項	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				
備考事項	目的	J I C A	同	同	社	同	左	同	左				

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		交通・運輸		港 (小分類)		空中写真 (使用成果)		地形図	
区	分	(A) 通地選定 (港灣配置計画含む)	(B) 設計、土量計算	(C) 土地利用計画	(D)	(E)	摘要				
使用希望標準	縮尺等高線	1 / 5,000	1 / 2,000	1 / 5,000	20 m	20 m					
作成機関	入手先	相手国のその他の政府機関	"	"	"	"					
作成目的	汎用図	当該案件用	汎用図	汎用図							
重要な表示事項	地形、種々の目標物、道路	地形、種々の目標物、建物	地形、種々の目標物、道路	地形、種々の目標物、道路							
重要な精度	地物	同 左	同 左	同 左							
調査対象範囲(面・線)	6 km ²	4.0 km × 1.5 km	1.8 km ²	1.8 km × 1.0 km							
使用地図カバ一範囲	15 km ²	5.0 km × 3.0 km	6.0 km ²	3.0 km × 2.0 km							
ほしかった範囲標準範囲											
地域特性	(P, L)	(植生) 湿地	(地形) 丘陵	(人文) 都市	(地域等)						
土地利用図	既存利用作成	(基図縮尺) 1 / 5,000	(基図コンター) 20 m	(分類) 地形							
参考事項	背後図の経済基盤調査のため広域調査を必要とした。	本調査において、メキシコ国側は種々の縮尺の原図を所有しており、調査について問題は全く無かった。	本質問書は、地形図のためのものですが、港灣の場合、地形図と海図(深域)図を平行して必要であり、沿岸域(陸域海城)の地図と石線部が重要です。								

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 都市排水下水道 (使用成果) 空中写真, 地図

区分		(A) ルート選定等	(B)	(C)	(D)	(E)	摘要
使用希望標準	縮尺 等高線	1 / 20,000 5 m					
作成機関	入手先	1 / 10,000 1 m					
作成目的	第三国機関 10数年前にマスタートララン用に作成したもの	相手国その他の政府機関					
重要な表示事項	地形, 河川, 道路						
重要な精度	道路, 河川, 等高線						
調査対象範囲(面・線)	70 km ²						① 70 km ² ② 100 km ²
使用地図カバ-範囲	20 km ²						
ほしかった範囲	70 km ²						
標準範囲							
地域特性	(B.L.)	(植生) 樹 林	(地形) 平坦	(人文) 都市	(地域等) クラン市		
土地利用図	作成	(基図縮尺) 1 / 50,000	(基図コーナー) 5 m	(分類) 人文			
参考事項	等高線一不十分理由...水面勾配が判断できない。 対策...実測を自社で行った。						都市排水, 下水道

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 環境保全計画 (小分類) 上水道改良計画 (使用成果) 空中写真 (地図)

区分		(A) 適地選定	(B) 設計	(C) 設置	(D) 土量計算	(E) 概要
使用	縮尺	1 / 500,000	1 / 5,000	5 m	1 / 100	
希望	等高級線					
標準				5 m		
作成機関	入手先	イギリス航空局	相手国測量機関	その他の政府機関		
作成目的		民間航空機パイロット用	相手国が汎用目的で作成			
重要な表示事項		地形、河川、道路	地形、河川、道路		同	
重要な精度		道路	道路		左	
調査対象範囲(面・線)		250 km ²	250 km ²	250 km ²	55 Km × 1 Km	① 面的 250 km ² 南北 25 Km 東西 10 Km (ダレサラーム市の地域) ② 線状 55 Km × 1 Km 水質浄水場より市内配水池までの送水管ルート
使用地図カバー範囲		55 Km × 1 Km	55 Km × 1 Km		"	
ほしかった範囲			"		"	
標準範囲						
地域特性		(B.L)	(地形)		(人文)	(地域等)
土地利用図		作成	(基図縮尺) 1 / 500	(基図コンター) 1 m	(分類)	都市形
参考事項		老朽化した送水管等 (55 Km × 1 Km) の改良	1 / 500 実施設計用 (自在)			※ 自社で実測

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		地域開発その他 (小分類)		水道計画 (使用成果)		空中写真, 地図	
区分	(A) 題地選定	(B) ルート選定	(C) 土地利用図	(D)	(E)	摘要			
使用希望標準	1/100,000	10 m	1/100,000	10 m	1/100,000	10 m			
作成機関	相手国のその他政府機関	同	同	同	相手国				
作成目的	汎用(一般図)	同	同	同	既存のもの				
重要な表示事項	地形								
重要な精度	水平位置	同	同	同					
調査対象範囲(面・線)	4,000 Km ²	(100 × 40)	4,000 Km ²	(100 × 40)					①面的 4,000 Km ² ②面的 4,000 Km ²
使用地図カバ-範囲	4,000 Km ²	(100 × 40)	4,000 Km ²	(100 × 40)					
ほしかった範囲									
標準範囲									
地域特性	(B.L) E 32°内外 N 310°内外	(植生) 砂漠, 未耕地, 耕地	(地形) 平坦地	(人文) 都市, 集落点散地 集落のない地域, その他	(地形) 平坦地	(人文) 都市, 集落点散地 集落のない地域, その他	(地域等) エジプト国 シアルキヤ州全域		
土地利用図	利用しなかった。既存利用作成	(基礎縮尺) 1/100,000	(基礎縮尺) 1/100,000	(地形) 平坦地 (基礎縮尺) 10 m					
参考事項	1995年を展望した。将来計画のためのF/Sでは1/10万程度がよい。	3) 土地利用(現状)図についての御意見がありましたらお聞かせ下さい。 比較的よく整備されている。F/S程度の精度において。							長100 Km × 巾40 Kmの平坦地 主として耕地, 砂漠アリ。

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 環境保全計画 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地図, 図

区分		(A) 区域選定	(B) ルート選定・設計	(C)	(D)	(E)	摘要
使用縮尺	希望縮尺	1 / 10,000 1 / 10,000	1 / 5,000 1 / 2,500 1 / 5,000~2,500	下水道計画 (F/S) で必要な地図とは S = 1 / 10,000 (対象区域を含むM/P全図) ……道路, 河川及び コンター記入されたもの S = 1 / 5,000 ~ 1 / 2,500 (F/S区域) ……道路, 水路, 河川記入されたものが必要。 施設計画立案に際しては, F/S区域内において, 道路交点等の水準 測量を行い設計に利用している。			
作成機関	入手先	相手のその他の政府機関	同 左	同 左	同 左		
作成目的		汎用 (一般図)	同 左				
重要な表示事項		河川, 道, 鉄道, 行政界	地形, 河川, 道路				
重要な精度		水平位置, 等高線	水平位置, 高さ				
調査対象範囲 (面・線)		370 km ²	10 km ²				① 10 km ²
使用地図カバレッジ		370 km ²	10 km ²				② 10 km ²
ほしかった範囲標準範囲							
地域特性		(B.L) E100°30' N13°44'	(植生) 耕地	(地形) 平地	(人文) 都市	(地域等) タイ風バンコク市	
土地利用図		利用しなかった。既存利用作成	(基図縮尺)	(基図コンター)			
参考事項		目的, 用途 (A) 調査区域, 土地利用等の区分	(B) 管理ルート, 処理施設の位置	参考意見			

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 上水道 (使用成果) 空中写真, 地図

区		(A) 水源選定, 給水区域選定, 送配水管ルート選定	(B) 水源選定周辺地域調査	(C)	(D)	(E)	摘要
使用希望標準	縮尺 等高線	1/50,000 5,10, 20 m	1/25,000 100 m				
作成機関	入手先	第三国機関	相手国測量機関	同 左			
作成目的		US ARMYが作成 相手のその他の政府機関	汎用 (一般図)				
重要な表示事項		地形, 道路, 行政界	同 左				
重要な精度		等高線	同 左				
調査対象範囲 (面・線)		約1,000 Km ²	約1,000 Km ²				① 183 Km ² ② 約1,000 Km ²
使用地図カバ―範囲		5,000 Km ²	5,000 Km ²				
ほしかった範囲							
標準範囲							
地域特性		(B.L) N18°E120°30' N13° E123°50' N9°40' E123°50'	(植生) 耕地, 草原, 樹林	(地形) 平地, 丘陵, 高地	(人文) 都市, 集落密集地域 集落のない地域	(地域等) 地方都市	
土地利用図		利用しなかった	(基図縮尺)	(基図コンター)	(分類)		イロロス・ノルネ州 ラオアグ市, バスキン町, バカラ町 ビントール町, パオアイ町 アルバイ州 レガスピ市, タラガ町 ボホール州 タグビララン市
参考事項							

区 分		(A) 用地選定	(B) 導水管ルート選定	(C)	(D)	(E) 土地利用計画用	摘 要
使用 希望 縮尺 標準		1 / 5,000	1 m 1 / 20,000			1 / 50,000	
作成機関	入手先	相手国測量機関	市販	同 左		相手国のその他の政府機関	同 左
作成目的		汎用 (一般図)	同 左			当該案件用に作成	
重要な表示事項		地形、河川、道路	河川、道路、行政界			その他	
重要な精度		等高線	道路			土地利用計画	
調査対象範囲(面・線)		460 Km ²	1,600 Km ²	60 × 26		650 Km ²	① 460 Km ²
使用地図カバ-範囲		460 Km ²	1,600 Km ²	60 × 26		650 Km ²	② 1,600 Km ²
ほしかった範囲							
標準範囲							
地域特性		(B.L)	(植生)	(地形)	(人文)	(地域等)	ジャカルタ市
土地利用図		利用しなかった。既存利用作成	(基線縮尺) 1 / 50,000	(基線コンター)	(分類) 人 文		
参考事項							インドネシア共和国首都 (人口 647 万人 - 1980 年 国勢調査による)

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他の (小分類) 上水道 (使用成果) 空中写真, 地図

区分		(A) 施設建設予定地測定	(B) 給水対象地域測定	(C) バイプライノルート(平面図)	(D) ベースマップ(施設位置案内図)	(E)	摘要
使用		1 / 50,000	1 / 250,000	1 / 250,000	1 / 1,000,000		
希望縮尺		20 m	60 m	60 m	152 m		
標準	等高線	10 m					
作成機関	優先	1 / 25,000	1 / 50,000	1 / 50,000	1 / 1,000,000	20 m	
作成目的	相手国測量機関	同	同	同	相手国測量機関	市販	
重要な表示事項	汎用図	同	同	同	同	左	
重要な程度	図	同	同	同	同	左	
	地形, 河川, 道路	地形, 河川, 道路	地形, 道路, 地名	地形, 河川, 道路	河川, 道路, 地名		
調査対象範囲(面・線)	等高線	同	同	同	同	左	
使用地区カバ一範囲		(19,900 60,000 Km ²)	60,000	60,000	60,000	300 x 200	①面的 19,900 Km ² 線状 180Km x 110Km
ほしかった範囲		20,000 Km ²	40,000	40,000	60,000	300 x 200	②面的 60,000 Km ² 線状 300Km x 200Km
標準範囲							
地域特性	(B.L) S 45°~38'	(植生) 草原, 未耕地, 耕地, 樹林	(地形) 平垣 丘陵	(地形) 平垣 丘陵	(人文) 都市, 集落(徳点ない)	(地域等) mombasa, Kwale Taita Kilifi	
土地利用図	E 38°30'~40°8'	(基図縮尺)	(基図コンター)	(基図コンター)	(分類)		
	利用しなかった。		同 左	同 左			
参考事項	水源開発調査のため, 広域調査が必要だった。	パイプ路線沿線(約220 Km)に渡り, プロジェクト対象地域のため, 広域調査が必要だった。	既設水源及び, 施設が広範囲に点在していたため, 広域調査が必要だった。				※ 適地選定を施 116 (日工管)が行い, 概略設計を施 32 (日水コン)が行った。

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他の (小分類) 水道整備計画 (使用成果) 空中写真 , 地図

区	分	(A) 給水区域の選定	(B)	(C)	(D)	(E)	摘要
使用 希望 標準	縮尺	1 / 20,000	1 / 20,000				
	等高線	1 / 10,000					
	5 m	1 / 10,000					
	5 m	1 / 10,000					
作成機関	相手国測量機関	同	左				
作成目的	汎用 (一般図)						
重要な表示事項	河川、道路、行政界						
重要な精度	等高線						
調査対象範囲 (面・線)	100 km ²	20 km × 5 km					① 100 km ² 20 × 5
	100 km ²						② 350 km ² 20 × 15
	100 km ²						
	100 km ²						
地域特性	(B.L) E 81°-28' S P-52 / N P-05 ~ P-30 /	(植生) 草原	(地形) 平地	(人文) 集落点散地域	(地域等) アンパライ及び沿岸地域		
土地利用	利用しなかった。	(基図縮尺)	(基図コンター)	(分類)			
参考事項	貯水池から給水区域 (海岸ぞい 5 km巾 × 20 km内にアンパライなど3地区) のなかに導水管などが含まれる。 1 / 20,500 の航空写真を活用	(A) 給水区域の選定 (集落地区の判別)、取水、浄水地点及び導送水、配水管ルート の選定					・アンパライ地域：シンハリ居住地 (仏教) ・沿岸地域：タミール人、ムーア人居住地 (ヒンズー教及びイスラム教)

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 導水パイプライン建設 (使用成果) 空中写真, 地図, 図

区分		(A) 土質調査	(B)	(C)	(D)	(E)	摘要
使用	縮尺	1 / 4,000	5 m				
希望	等高線						
標準		1 / 5,000	5 m				
作成機関	入手先	相手国のその他の政府機関	"				
作成目的		相手国が汎用目的で作成					
重要な表示事項		地形, 種々の目標物, 地名					
重要な精度		等高線					
調査対象範囲(面・線)		488 Km ²					①面的 488 Km ²
使用地図カバ-範囲		600 Km ²					
ほしかった範囲		488 Km ²					
標準範囲		488 Km ²					
地域特性		(B.L.) 100°40'~101°10'E 12° 50'~13° 30'N	(植生) 耕地, 樹林	(地形) 平坦地, 丘陵	(人文) 都市	(地域等) タイ国 チャンプリ県	
土地利用図		利用しなかった。	(基図縮尺)	(基図コンター)	(分類)		
参考事項							

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地図

区分		(A) 適地選定	(B) ルート選定	(C)	(D)	(E)	摘要
使用希望標準	縮尺 等高線	1 / 25,000	1 / 250,000	100 m			
作成機関	入手先	相手国測量機関, 他の政府機関	相手国測量機関, 市販	5 m			
作成目的		相手国が汎用目的で作成	同 左				
重要な表示事項		地形, 植生, 河川	地形, 河川, 道路				
重要な精度		河川, 等高線	道路, 等高線				
調査対象範囲(面・線)		1 Km ²	12,400 Km ²	200 × 150			① 12,400 Km ²
使用地図カバ-範囲		12,400	200 × 150	200 × 150			200 × 150
ほしかった範囲		12,400	200 × 150	200 × 150			② 12,400 Km ²
標準範囲		12,400	200 × 150	200 × 150			200 × 150
地域特性		(B.L) 30° E, 20° S	(植生) 草原	(地形) 平坦地	(人文) 集落点散地域	(地域等) ジンバブエ国中南部	
土地利用図			(基図縮尺)	(基図コンター)	(分類) 地形	ミッドランズ及びマンゴス両州の一部	
参考事項		調査対象地区と開発対象地区が同じである。	同 左				※ (A)空中写真-井戸掘削地点の選定, 断尺, 低地等の発見 (B)地図-道路の発見, 地形の推定, 現地調査の手助け

(F S) (案件) 国名記入 タイ ……ラムチャパン臨海部開発計画

分野 (大分類) 開発計画建設 (中分類) 開発, 住宅開発, その他 (小分類) 都市開発, 工業開発, 港湾開発, 空中写真 (使用成果) 空中写真, 地図, 図

区 分		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	摘 要
使用	ルート選定, 設計	1 / 10,000	1 m	1 / 50,000	10 m		
希望	縮尺	1 / 5,000		5 m			
標準	等高線	1 / 2,500		5 m			
作成機関	入手先	相手国測量機関, 他の政府機関		同			
作成目的	汎用 (一般図)			同			
重要な表示事項	地形, 道路, 種々の目標物			同			
重要な精度	道路, 水集点などの標高			同			
調査対象範囲 (面・線)	100 Km ²	10 × 10	25 Km ²	5 × 5			①面的 25 Km ² 線状 5 Km × 5 Km
使用地図カバ一範囲	100 Km ²	10 × 10	25 Km ²	5 × 5			②面的 100 Km ² 線状 10 Km × 10 Km
ほしかった範囲	100 Km ²	10 × 10	25 Km ²	5 × 5			
標準範囲	100 Km ²	10 × 10	25 Km ²	5 × 5			
地域特性	(B.L.) N18-30 / E101°		(植生) 湿地, 耕地	(地形) 平坦地	(人文) 集落点散地	(地域等) タイ東部海岸	
土地利用図	作成		(基図縮尺) 1 / 20,000	(基図コンター) 5 m	(分類) 人 文		
参考事項	高低差の判断がつきにくかったので十分な現地調査を実施し、高低差のポイントを明確にした。		F / S では、少し精度が悪かった。1 / 10,000 地形図を参照しながら作図した。				

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 下水道 (雨水排水担当) (使用成泉) 空中写真 (地 図)

区 分		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	摘 要
使用 希望 標準	縮尺 等高線	流入区域の決定 1 / 63,360 万 50 m	排水区域分割 1 / 25,000 25 m	技線ルート決定 1 / 3,000			
作成機関	入手先	相手国測量機関	第三国機関	市役所	市役所	同	2 m
作成目的	目的	汎用 (一般図)	カナダ政府による下水道計画	クララン市都市計画			
重要な表示事項	地形、植生、河川	地形、植生、河川	地形、河川、建物	河川、道路、建物			
重要な精度	等高線	等高線	等高線	等高線			
調査対象範囲(面・線)	70 km ²	17 × 19	70 km ²	3 km ²	4 × 4		① 70 km ² 17 × 19
使用地図カバー範囲	500 km ²	17 × 29	320 km ²	16 km ²	4 × 4		② 500 km ² 17 × 29
ほしかった範囲							
標準範囲							
地域特性	(B.L)		(植生) 耕地	(地形) 平坦地	(人文) 都市	(地域等)	
土地利用図	作成		(基図縮尺) 1 / 25,000	(基図コンター) 25 m	(分類) 人 文		
参考事項	対象地域 (70km ²) 以外からの流入地区 (500 km ²) の調査		縮尺ルートの決定 排水施設規模の決定	施設規模の決定 ○ 等高線不十分 理由：技線断面決定に 2 m コントラ必要 対策：道路交差点の縦断測量			N. 26 JV 汚水排水、雨水排水の内両水排水のみ担当

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地図

区分		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	摘要
使用	土地利用計画作成	1 / 10,000	(一部 1 m) 5 m				
希望縮尺	等高線	2 m					
標	相手国その他の 政府機関	自					
作成機関	都市計画作成用						
作成目的	地形, 河川, 道路 道路, 等高線						
重要な表示事項							
重要な精度							
調査対象範囲(面・線)	20						①面的 20 km ²
使用地区カバ-範囲	80						②面的 7,000 km ²
ほしかった範囲	80						
標準範囲	80						
地域特性	(B.L) N 18° E 100° 55'	(植生) 耕地	(地形) 平坦地	(人文) 集落点散地	(地域等) ラムチャパン タイ	ラムチャパン 州臨海部	
土地利用図	既存利用	(基図縮尺) 1 / 25,000	(基図コンター) 5 m	(分類) 建物用途現況	バンヤ (國際リゾート) の北方 10 km の海岸域とその背後地一帯		
参考事項	排水計画時, 標高が正確には つかめない。						

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 水道 (使用成果) 空中写真 (地) 図

区分		(A) 水源開発地点の選定及び貯水池容量曲線の作成	(B) バイプライン施設ルートを選定、必要構造物の設計	(C) ダム設計	(D) 水源適地調査	(E) 摘要			
使用縮尺	1/50,000	20 m	1/30,000	2 m	1/10,000	2 m	1/50,000		
希望縮尺	等高線								
標準									
作成機関	入手先	同	JICA	JICA	JICA	JICA	JICA		
作成目的	相手国その他の政府機関	同	JICA	JICA	JICA	JICA	JICA		
重要な表示事項	地形、河川、地名								
重要な荷変	河川、地物、等高線								
調査対象範囲(面・線)	19,900 Km ²								①線状 220 Km
使用地図カバ一範囲	19,900 Km ²								②面的 19,900 Km ²
ほしかった範囲									
標準範囲									
地域特性	(P.L) E38°~40° S 3°~5°		(植生) 草原		(地形) 丘陵		(人文) 都市、集落点散		(地域等) モンバサおよび後背地
土地利用	利用しなかった。既存利用作成		(地図縮尺)		(地図コンタナー)		(分類)		
参考事項	※現在バイプラインは、水源から 220 Km 2 トンの水が送水されている。								モンバサの大都市及びその後背地であるサブアナ地域に点在する集落への水道用水の供給

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 都市再開発 (小分類) (使用成果) 空中写真、地図

社会経済調査、物件調査及び基本計画の策定のため白地図 (1/2,000) を 1/1,000 と 1/500 に拡大して資料とした。

区分	(A) 物件及び戸別社会経済アンケート調査	(B) 道路、公共公益施設	(C) 土地利用	(D) 地区内上位計画	(E) 選定	摘要
使用縮尺 希望縮尺 標準	1/2,000 ※ 不十分	1/2,000	1/2,000	1/2,000	1/2,000	
作成機関	相手国測量機関	同	同	同	同	
作成目的	相手国が汎用目的で作成	同	左	左	左	
重要な表示事項	道路、鉄道、建物	同	左	左	左	
重要な精度	地物	同	同	同	同	
調査対象範囲(面・線)	1 km ²					① 1 km ²
使用地図カバ-範囲	"					② 20 km ²
ほしかった範囲	"					
標準範囲	"					
地域特性	(B.L) E 106°49'35.5 S 6°10'37'	(植生) その他の	(地形) 平坦地	(人文) 都市	(地域等) 都市のスラム化	
土地利用図作成	(基図縮尺) 1/1,000	(基図コンター) 1 m		(分類) 現況調査をもとついで人文的分類にて作図		
参考事項	※物件調査、戸別訪問による社会経済調査用として1/2,000 は不十分であった。	ベースマップ 1/5,000 と 1/2,000 が入手出来たが各目的によって1/1,000 と 1/500 に拡大して調査を進めた。これらの拡大修正に相当の時間と金がかかった。		広域的調査地区の特性調査のため必要 (商業インパクト等公共施設等)		

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) (空中写真) (地図)

区分		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	摘要
使用	適地選定, サイトの境界	1 / 5万	1 / 50万	水理地質判断			
希望縮尺	20 m			250 - 500			
標準	等高線						
作成機関	第三国機関	相手国その他の政府機関	第三国機関	相手国その他の政府機関			
入手先	汎用図, 当該案件			当該案件			
目的	地形, 地名, 河川, 道路, 行政界			地形, 河川, 道路, 道路, 等高線			
重要な表示事項							
重要な精度							
調査対象範囲(面・線)	5 km × 5 km			19 万 km ²			① 5 × 5 × 26 サイト
使用地図カバ-範囲	25 × 25			19 万			② 約 19 万
ほしかった範囲							
標準範囲							
地域特性	(B.L) E 42°30' ~ 46°10' / N 13°00' ~ 17°30'			(植生) 砂漠, 未耕地, 耕地, プ	(地形) 平坦, 丘陵, 急峻, 高地	(人文) 都市, 集落 (密, 点)	(地域等) 北イエメン全土内 26 サイト
土地利用図	作成			(基図縮尺) 1 / 60,000	(分類) 人文, 植生, 地形, 水脈の種類及水施設		
参考事項	M/P, F/S であらうとも各サイトで実測調査, スケッチマップを作成している。			同	調査に当って概略的自然環境・社会環境情報は既存の資料を利用し, 判読し, プロジェクタの中心地については, 実測ないしは既存資料を修正加筆して使用するの一般的なものである。しかし最近ほどの途上国でも総合的な図巾 (たとえばアトラスなど) が発行されていて利用に便利であり, プロジェクタに直接必要な図面は調査団が作成する。(1,000分の1, 5,000分の1程度の図巾) のを原則としている。		

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 飲料水及び牧畜用水開発 (使用成果) 空中写真・地 図

区 分		(A) ポーリング選地の選定	(B) 水理地質、調査及び機能アセスメント調査	(C) 選定のための	(D)	(E)	備 考
使用縮尺	等高級	1 / 5,000	1 / 200,000	40 m			
希望標準		1 m	1 / 50,000	10 m			
作成機関	入 手 先	1 / 5,000	1 / 25,000	5 m			
作成目的	相手国測量機関	"	第三国機関	市 販			
重要な表示事項	相手が汎用目的で作成		"				
重要な精度	地形、建物、目標物		植生、道路、地名				
調査対象範囲(面・線)	地 物		目 標 物				
使用地図カバレッジ	750 Km ²	150 Km × 3 Km	70,000 Km ²	280 Km × 250 Km			① 70,000 Km ²
ほしかった範囲	27 Km ²	3 Km × 9 Km	82,390 Km ²	400 Km × 220 Km			② 70,000 Km ²
標準範囲	500 Km ²	10 Km × 50 Km	70,000 Km ²	280 Km × 250 Km			
地域特性	1,000 Km ²	10 Km × 100 Km	70,000 Km ²	260 Km × 250 Km			
土地利用	(B.L)		(植生) 砂漠、未耕地	(地形) 平坦地	(人文) 集落点散在	(地域等) マリ共和国第7経済区	
参 考 事 項	緊急の地下水開発を必要とする地域が最低5地域である。大局的に平坦地形であるから全域の精密地形図は不要。各要素毎に10Km×10Km程度の精度の精密地形図で十分。		(米図縮尺)	(米図コンター)	(分類) 地形図Bに付記された「植生」等は参考になった		参考 平坦地形で、第三者に作業地点を伝達したり、作業の指示を行う場合、広域地形図中に示される地物を起点とした局所の精密地形図が必要である。これは立木も個別に記載されていた方がよい。

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発先 (小分類) 地下水開発 (使用成果) 空中写真, 地図

区分		VA	主題	地速定	(B)	ルート	速定	(C)	土地利用判別	(D)	(E)	摘要
使用	縮尺	1 / 200,000			1 / 200,000			1 / 1,000,000				
希望	縮尺											
標準	縮尺											
作成機関	入手先	第三国機関	相手国のその他の政府機関	相手国のその他の政府機関	相手国のその他の政府機関	同	同	相手国のその他の政府機関	市販			
作成目的	目的	相手国が汎目的で作成	同	同	同	同	同	相手国が他の目的で作成				
重要な表示事項	項目	地形, 道路, 地名	同	同	同	同	同	同	左			
重要な精度	項目	道	道	道	道	道	道	道	目			
調査対象範囲(面・線)	項目	520 Km X 520 Km	520 Km X 520 Km	520 Km X 520 Km	520 Km X 520 Km	520 Km X 520 Km	520 Km X 520 Km	520 Km X 520 Km	620 Km X 520 Km			① 620 X 520
使用地図カバ-範囲	項目											
ほしかった範囲	項目											
標準範囲	項目											
地域特性	項目	(B.L) 0 ~ 2° N 16 ~ 18°			(植生) 砂漠	(地形) 平地			(人文) 集落点散地域		(地域等) サハラ砂漠の南縁にあたりサハレル(ツァハラのような)地帯という。	
土地利用図	項目	利用しなかった。既得利用作成			(基区縮尺)				(分類)			
参考事項	項目	縮尺不十分 理由一掘削設定ポイントを示すことができない。 対策一現地踏査によった	縮尺不十分 理由一掘削設定ポイントを示すことができない。 対策一現地踏査によった	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定	掘削設定ポイントから他の設定ポイントを結ぶルートは選定

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) 空中写真 (地域)

プロジェクト地区の決定
(地区境界の決定)

区分	(A) 地形把握設計	(B) 水資源開発計画	(C)	(D)	(E)	摘要
使用縮尺 希望縮尺 標準	1/4,000 1~2m	1/50,000 5m 2m 2~5m				
作成機関 入手先	相手国測量機関 同	第三国機関 同				
作成目的	当該案件	軍事目的				
重要な表示事項	地形、建物、河川	地形、河川、行政界				
重要な精度	河川、等高線	同				
調査対象範囲(面・線)	200 Km ²	400 Km ²				① 140 Km ²
使用地区カバ-範囲	150 Km ²	400 Km ²				② 200 Km ²
ほしかった範囲	200 Km ²	400 Km ²				
標準範囲	200 Km ²	400 Km ²				
地域特性	(B.L.)	(植生) 耕地	(地形) 平坦	(人文) 集落点散	(地域等) ルソン島中部 スエーデン州	
土地利用	利用しなかった。既存利用作成	(基図縮尺) 1/50,000	(基図コンター) 5m	(分類) 人文		
参考事項	測量機関が併行して作成 (空中写真でなく実測)	等高線間隔不十分 理由一平坦地の地形把握が難 しい。 対策一調査により補足した。				

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地形図

区分		(A) 地形把握: 現況施設確認, 設計	(B) プロジェクト地区の決定 水資源開発計画	(C)	(D)	(E)	摘要
使用希望標準	縮尺等 等高線	1/4,000 1~2m	1/50,000 5m 2~5m 2~5m				
作成機関	入手先	JICA	JICA	第三国機関			
作成目的	目的	JICA	JICA	第三国機関 軍事目的			
重要な表示事項		地形, 建物, 河川	地形, 河川, 行政界				
重要な精度		河川, 等高線	同 左				
調査対象範囲(面・線)		100 Km ²	300 Km ²				①面的 100 Km ²
使用地図カバー範囲		90 Km ²	300 Km ²				②面的 100 Km ²
ほしかった範囲		100 Km ²	300 Km ²				
標準範囲		100 Km ²	300 Km ²				
地域特性		(B.L.)	(植生) 耕地	(地形) 平坦	(人文)	(地域等) パナイ島イロロ州	
土地利用図作成			(基図縮尺) 1/50,000	(基図コンター) ※2m	(分類) 人文		
参考事項			平坦地の地形把握が難しい (2m必要)	※ 注) 1/4,000地形図を縮小して利用した。			

別冊—1—(M/P)

海外における開発調査事業に使用した地形図に関する実態調査

調査票集録 (M/P)

予

この調査票集録は、国際協力事業団が昭和59年度以前約5ケ年の間に発注した開発調査案件のなかから、つとめて各分野の調査対象数が均一になるように、建設コンサルタント42社(案件数189件)を抽出アンケートし回収した調査票のうちM/P関係についての集録である。

なお、この調査票集録は、調査票の番号順に整理されている。

ページ	小 分 類	調査票 No.	プロジェクト名
143	都市交通	1	エクアドル グアヤキル市都市交通計画
144	道 路	2	マレーシア ジョージタウンパタワース道路計画調査
145	道 路	3	マレーシア ジョホールバル道路計画調査
146	道 路	6	フィリピン 道路防災計画調査 (ステージI)
147	都市交通	7	フィリピン タバオ都市交通計画調査
148	道 路	13	マレーシア ジョホールバル道路交通計画調査
149	道 路	15	マレーシア ジョホールバル道路交通計画調査
150	都市交通	17	コロンビア バランキージャ総合都市交通計画調査
151	ダム, かんがい, 河川	18	インドネシア 北バンテン水資源開発計画調査
152	ダム, かんがい, 発電, 河川	19	インドネシア 南スラウエジ州中部資源総合開発
154	地域開発	24	パキスタン パキスタン全国総合交通計画調査
156	都市排水	25	タ イ バンコク市都市排水対策計画調査
157	都市排水, 下水	26	マレーシア クラン地域下水排水計画調査
158	上水道	28	エジプト シアルキア上水道整備計画調査
159	下水道	29	タ イ バンコク市下水道整備計画
160	上水道	30	フィリピン 地方都市水道整備計画
161	水道整備	31	インドネシア ジャカルタ市水道整備計画
162	水道整備	33	スリランカ 地方上水道整備計画
163	生活用水	35	マダガスカル 南部地域生活用水開発計画
164	地下水開発	36	ニジェール 地下水開発計画基本設計
165	地下水開発	37	ト ー ゴ 地下水開発計画基本設計
166	道路+バス	38	ブルネイ 公共交通網整備計画
167	ダム, かんがい, 河川	42	マレーシア PKP地域水資源開発計画
168	河 川	44	マレーシア 南ジョホール地域水資源総合開発計画
169	ダム, かんがい, 発電, 河川	49	マレーシア 全国水資源開発計画
170	地域開発	53	ネパール コシ河流域水資源開発基本調査
171	かんがい, 河川	57	インドネシア アサハン河下流域開発計画
172	ダム, かんがい, 河川	59	タ イ タイ東部水資源開発計画 (フェーズII)
173	ダム, かんがい, 発電, 河川	60	インドネシア 南スラウエシ水資源総合開発計画
174	地域開発	62	インドネシア ウイダス川流域開発計画調査
175	かんがい	72	マレーシア トレンガヌ沼沢地農業開発計画実施調査
176	ダム, かんがい	74	アラブ首長国 水資源開発計画
177	水文観測	76	オ ー マ ン 北部パチナコースト地区水文観測計画
178	かんがい	83	イ ラ ン カスピ海沿岸地域計画実施調査
179	ダム, 発電	85	ペ ル ー エネ川水力発電開発計画調査
180	臨海部開発	93	タ イ ラムチャバン臨海部開発計画
181	道 路	96	マレーシア ジョージタウン, パタワース道路計画調査
182	下水道雨水排水	97	マレーシア クラン地域下水排水計画
184	かんがい, 河川砂防	98	フィリピン マヨン火山砂防計画
185	地域開発	99	インドネシア アサハン河下流開発計画
186	臨海部開発	100	タ イ ラムチャバン臨海部開発計画
187	ダム, かんがい, 発電, 河川	101	マレーシア 全国水資源開発計画
188	ダム, 河川	103	マレーシア 南ジョホール地域水資源総合開発計画
189	ダム, かんがい, 発電, 河川	106	インドネシア 北バンテン水資源開発計画

ページ	小分類	調査票 No	プロジェクト名	
190	地域開発	107	インドネシア	南スラウエシ水資源総合開発計画
191	ダム、かんがい、河川	108	タイ	東部水資源開発計画調査
192	河川、洪水防御	109	フィリピン	パナイ河流域洪水防御計画
193	道路	111	タイ	北部地方道路網整備
194	道路	113	タイ	東北部道路網整備計画
195	水道	116	ケニア	モンバサ地区給水増強計画
196	道路	117	フィリピン	ダバオ都市交通計画
197	地域開発	124	マレーシア	トレンガヌ南部地域総合開発計画
198	都市、地域開発	125	インドネシア	スラバヤ都市圏都市計画調査
199	都市再開発	126	インドネシア	ジャカルタ住宅市街地再開発計画調査
200	都市排水	127	タイ	バンコック市都市排水対策計画調査
201	水文観測	129	オーストラリア	北部バチナコスト地区水文観測計画調査
202	道路	137	フィリピン	マニラ首都圏南部地区幹線道路網計画調査
203	総合交通	144	インドネシア	メダン都市交通計画調査
204	鉄道	148	マレーシア	鉄道整備計画調査
205	鉄道	149	インドネシア	ジャカルタ大都市圏鉄道輸送計画調査
206	地域開発	159	マレーシア	全国水資源開発計画
207	砂防	161	フィリピン	マヨン火山砂防基本計画
208	かんがい、発電	162	ネパール	コシ河流域水資源開発基本計画
209	かんがい	167	アルジェリア	フェツアラ湖周辺地域農業開発計画
210	飲料水及び牧畜用水開発	168	マリ	地下水開発計画
211	道路、公共交通路線計画	171	フィリピン	マニラ首都圏都市交通計画
212	地域開発	172	インドネシア	スラバヤ都市圏都市計画調査
213	総合交通	173	ケニア	全国総合交通計画
215	総合交通	174	パキスタン	全国総合交通計画
216	かんがい、発電	175	インドネシア	コメリン川上流農業開発計画
218	かんがい、道路、橋梁、農地開発	178	パラグアイ	ヤンレタダム隣接地域農業総合開発計画
219	鉄道	185	マレーシア	鉄道整備計画調査
220	港湾	188	フィリピン	ルソン島北部カガヤンパレーアイリーン港開発整備計画
221	港湾	189	メキシコ	マンサニージョ港整備計画

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		都市開発その他 (小分類)		都市交通計画		空中写真 (使用成果)		空中写真 (地)	
空		中		写		真		最		も	
必要		必要		必要		必要		必要		必要	
図		図		図		図		図		図	
7-1	写真縮尺							使用縮尺	1/2万	25m	十分
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明						希望縮尺			
7-3	撮影年							標準			
7-4	撮影機関							摘要			
7-5	入手先							製作機関	相手国測量機関		
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着						入手先	相手国測量機関		
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障						図化時期	3年前		
7-7	利用法	パラパラ判図 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)						入手の難易等	容易に入手できた		
7-8	写真の内容	十分, ()						調査に必要な表示事項	ほぼ十分であった (地形・河川・道路)		
7-9	使用した写真の市	() : 市が十分						重要な表現事項の精度	水平位置一道路		
7-10	市が十分でない場合							図化面積と調査対象地域	① (412 km ²) ② (3,000 km ²)		
摘要								調査対象地域を含む州規模の社会、経済指標の把握のため。但し、詳細な地図は不明なので、支障はなかった。			
地域	特性	(B.L.) W 79°55'	S 2°10'	(植生)	採耕地・樹林	(地形)	平坦地・丘陵	(人文)	都市、集落密集地域	(地域等)	

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		都市開発 (小分類)		道路		(使用成果)		(空中写真, 地図)	
空		中		写		真		最		も	
必要		必要		必要		必要		必要		必要	
7-1	写真縮尺	その他 (1/5万)		使用	1/8,000	2m	十分				
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)		希望	等高線						
7-3	撮影年	5年位前		標							
7-4	撮影機関	相手国測量機関		摘							
7-5	入手先	相手国測量機関		要							
7-5-1	入手したもののネガ, ポジ, (密着)			作							
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障		成							
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, (モザイク) (略, 修正, 不明)		機							
7-8	写真の内容	(十分), ()		関							
7-9	使用した写真の巾	(20 Km x 40 Km) ; 巾が十分		入							
7-10	巾が十分でない場合			手							
摘要				調査に必要な表示事項		不十分 (地形・道路・建物)		相手国の法律等の事情から入手統が煩雑であった。			
				重要な表現事項の精度		水平位置 一 地物 高さ 一 等高線					
				図化面積と調査対象地		① (360 Km ²) ② (800 Km ²)					
地域		(地形) 平地・丘陵		(人文) 都市・集落密集地域		(地域等)					

(MP) (案件) 国名記入 フィリピン……道路防災計画調査(ステージI)

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通・運輸 (小分類) 道路 (使用成果) 空中写真、地図 (使用成果)

空中写真、地図 (使用成果) 空中写真、地図 (使用成果)
 ※ 災害危険箇所抽出に、空中写真を利用する予定であったが、天候の関係で撮影できず空中写真の利用は断念。

空中写真		最も必要であった地図	
写真縮尺	使用中	使用縮尺	等高線
7-1 写真縮尺		1/250,000	100m 十分
7-2 航空カメラ(F)	9cm, 15cm, 21cm, 不明	希望縮尺	等高線
7-3 撮影年		標準	
7-4 撮影機関		摘要	
7-5 入手先		作成機関	
7-5-1 入手したもの	ネガ, ポジ, 密着	相手国測量機関	
7-6 入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障	入手先	相手国測量機関
7-7 利用法	パラパラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)	図化時期	30年前
7-8 写真の内容	十分, ()	入手の難易等	容易に入手できた。
7-9 使用した写真の巾	() : 巾が十分	調査に必要な表示事項	図化(地形, 植生, 河川), 不十分(道路)
7-10 巾が十分でない場合		重要な表現事項の精度	水平位置(道路) 高さ(等高線)
摘要	1/50,000 地図は、フィリピン全土にわたり作成されているが、品切れのため入手できない部分が多くなってきている。	図化面積と調査対象地域	地図は、調査地域全域をカバーして作成されており、入手できた。 ① 1,660 km × 1 km ② 1,660 km × 50 km
地域	(B.I.) N 10° ~ 19° E 120° ~ 126° (植生) 耕地・樹林	(地形) 平坦地、丘陵、急峻	(人文) 集落点散地域 (地域等) ルソン島、サマル島、レイテ島

(M.P) (条件) 国名記入 フィリピン……タバオ都市交通計画調査

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 都市開発 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地図

空		中		写		真		最も必要であつた地図						
写真縮尺	1/20,000	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)	撮影年	当調査時期の直前、直後(調査期間中)	撮影機関	JICA	入手先	JICA	使用希望標準	縮尺	1m	等高線	1/10,000
7-1	写真縮尺	1/20,000												
7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)												
7-3	撮影年	当調査時期の直前、直後(調査期間中)												
7-4	撮影機関	JICA												
7-5	入手先	JICA												
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, (密着)							JICA					
7-6	入手の難易	容易, (顕微鏡), 調査に支障							JICA					
7-7	利用法	パラパラ判度(密着, (拡大)) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)												
7-8	写真の内容	(十分)												
7-9	使用した写真の巾	平均して5km(3~8km) (図直した範囲として、たての長さ35km)												
7-10	巾が十分でない場合													
摘要	調査期間中に調査対象地域全域の1/10,000地図と既存市街地については、1/5,000地図を作成。													
地域特性	(B.L.) N 7° E 125° 30'	(航生) 航	地	(地形) 平坦地、丘陵		(人文) 都 市	(地域等) ミンダナオ島、ダバオ市の 都市部(陸海部)							

(M.P) (案件) 園名記入 マレーシア ジョホールバル道路交通計画調査

分野 (大分類) 建設 (中分類) 交通, 運輸 (小分類) 道路		空中写真		最も必要であった地図	
分	野	縮尺	写真	使用縮尺	地図
7-1	写真縮尺			1/25,000	5 十分
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明		1/10,000	2.5
7-3	撮影年			1/10,000	2.5
7-4	撮影機関				
7-5	入手先				
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着			相手国のその他の政府機関
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障			" " "
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)			15 年位前
7-8	写真の内容	十分, ()			相手国の法律等の事情から入手手が煩雑であった。
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分			図化が古く経年変化が多かったが, 止むなしそのまま使用した。
7-10	巾が十分でない場合				水平位置 (道路) ① 5,300 km ²
摘要				図化面積と調査対象地	
地域		(B.L) E 103° 50'	(植生) 樹林	(地形) 丘陵	(人文) 都市, 集落点位地域 (地域等) Johor, State

分野 (大分類)		(中分類)		(小分類)		空中写真		最も必要であった地図		空中写真, 地図 詳細不明	
7-1	写真縮尺							使用希望標準	縮尺	等高線	
7-2	航空カメラ(f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明									
7-3	撮影年										
7-4	撮影機関										
7-5	入手先										
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着									
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障									
7-7	利用法	パラパラ判度(密着, 拡大) 図化, モザイク(略, 修正, 不明)									
7-8	写真の内容	十分, ()									
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分									
7-10	巾が十分でない場合										
摘要											
地域特性		(D.I.)		(船隻)		(地形)		(人文)		(地域等)	

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		都市開発 (小分類)		(使用成果)		空中写真 (地 図)			
空 中 写 真		最 も 必 要 で あ っ た 地 図									
7-1	写真縮尺			使用	1/5,000	十分	十分				
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明		希望縮尺	等高線						
7-3	撮影年			標準							
7-4	撮影機関			摘要							
7-5	入手先			作成機関	相手国測量機関						
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着		入手先	相手国測量機関						
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障		図化時期							
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)		入手の難易等	容易に入手できた						
7-8	写真の内容	十分, ()		調査に必要な表示事項	ほぼ十分であった						
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分		重要な表現事項の精度							
7-10	巾が十分でない場合			図化面積と調査対象地域	① (約 8,000 km ²) ② (約 7,500 km ²) (コロンビア7国)						
摘要				(地形) 丘陵	(人文) 都市				(地域等) パランキンジャー市 ノレダ市 マランボ市 ガラバ市 フェルト・コロンビア市		
地 域	特 性	(補注)									

分野 (大分類) 建設 (中分類) 本 資 源 (小分類) ダム, かんがい, 河川

(使用成果) (空中写真, 地図)

空 中 写 真		最 も 必 要 で あ っ た 地 図	
写 真 縮 尺	縮 尺	縮 尺	縮 尺
7-1	1/20,000	1/50,000	25 m
7-2	航空カメラ (f) 9 cm, 15 cm, 21 cm, (不明)	1/25,000	5-10 m
7-3	撮 影 年 不 明	1/25,000	
7-4	撮 影 機 関 相手国のその他の政府機関		
7-5	入 手 先 “		
7-5-1	入手したもの ネガ, ホジ, (密着)		
7-6	入手の難易 容易, (傾斜), 調査に支障		
7-7	利 用 法 パラパラ判度 (密着, 拡大)		
7-8	写 真 の 内 容 図 化, モザイク (略, 修正, 不明)		
7-9	使用した写真の中 () : 市が十分		
7-10	市が十分でない場合		
摘 要	(意見) 既存の地形図 (1/50,000) の不備を補うため, 計画貯水池に関する平面測量 或は河川改修計画に必要な河川縦横断面測量を実施したが, これら補足測量のうち JICA が実施したものについては所期の成果が得られているが, 相手国政府側で実施したも のには内容的に不十分なものが見られた。 関連各種測量調査の実施協議の際に, 調査に関する示様の骨子について十分打合せ しておく必要がある。		
地 域 特 性	(R.I.) (植生) 遊地, 未耕地 (原野) 耕地, 樹林	(地形) 平坦地・丘陵	(人文) 集落密集地域, 集落点散地・集落のない地域
		(地域等) インドネシア共和国 西ジャワ州北バンテン地域	

分野 (大分類)		建設 (中分類)	水資源 (小分類)	ダム, かんがい, 発電, 河川	(使用成果)	(空中写真)	(地形)	
空		中		写		真		
図		最		も		必要		
図		で		あ		った		
図		地		図		図		
7-1	写真縮尺	1/25,000			1/25,000	5~10 m	十分	
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明						
7-3	撮影年	1~2年位前						
7-4	撮影機関	JICA						
7-5	入手先	JICA						
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着			JICA			
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障			JICA			
7-7	利用法	バラバラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)						
7-8	写真の内容	十分, ()						
7-9	使用した写真の巾	(現地点では不明, 詳細は空中写真及び図化を担当した「アジア新測」に照会願います。) : 巾が十分						
7-10	巾が十分でない場合							
摘要		インドネシア共和国, 南スラウェシ州の中央部, テンベ湖を中心とするワラナエ川, ビラ川, ホヤ川, チェンラナエ川, 各川流域を含む地域 (プロジェクト地域)						
地域		特性		地域		地域等		
		(B.L)		(地形) 平地・丘陵		(人文) 集落密集, 点散地域 (地域等)		
						(地形) 平地・丘陵		
						(人文) 集落密集, 点散地域 (地域等)		

分野 (大分類)		建設 (中分類)		水資源 (小分類)		ダム, かんがい, 発電, 河川 (使用成果)		空中写真, 地図 (使用成果)	
空		中		写		真		最も必要であった地図	
7-1	写真縮尺	1/25,000		使用希望縮尺		1/25,000		5m~10m 十分	
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明		縮尺		等高線			
7-3	撮影年	1~2年前		標準					
7-4	撮影機関	JICA		摘要					
7-5	入手先	"		作成機関		JICA			
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着		入手先		"			
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障		図化時期		調査時期の直前			
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着), 拡大 図化, セガイク (略, 修正, 不明)		入手の難易等		容易に入手できた			
7-8	写真の内容	十分, ()		調査に必要な表示事項		十分であった (地形, 河川, 地名)			
7-9	使用した写真の巾	(現時点では不明, 詳細は空中写真及び図化を担当): 巾が十分した (アシア探測) に照会願います		重要な表現事項の精度		高さ (等高線)			
7-10	巾が十分でない場合			図化面積と調査対象地域		8,000 Km ²			
摘要				(地形) 平坦地, 丘陵		(人文) 集落密集地域, 集落点散地域, 集落のない地域		(地域等) インドネシア共和国, 南スラウェシ州の中央部, チンベ湖を中心とするワラナエ川, ビラ川, ボヤ川, チエンラナエ川各川流域を含む地域	
地域特性		(B.I.)		(植生) 耕地, 未耕地 (原野)					

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類)		空中写真 (使用成果) (空中写真), 地図			
空中写真		最も必要であった地図			
写真縮尺	使用希望縮尺	縮尺	等高線		
7-1	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明				
7-2					
7-3					
7-4					
7-5					
7-5-1					
7-6					
7-7					
7-8					
7-9					
7-10					
摘要	<p>○軍事機密の理由で、申込手続はしたものの調査期間中には、入手出来なかった。従って日本より持参したONC 1/100万を利用し入手した道路台帳を参考に作業を行った。</p>				
地域	(B.L)	(植生)	(地形)	(人文)	(地域等) パキスタン/同全域

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) 空中写真, 地図

空 中 写 真		最 も 必 要 で あ っ た 地 図			
写 真 縮 尺	航 空 カ メ ラ (f)	使 用 希 望 標	縮 尺	等 高 線	
7-1					
7-2	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明				
7-3	撮 影 年				
7-4	撮 影 機 関				
7-5	入 手 先				
7-5-1	入手したもの				
7-6	入手の難易				
7-7	利 用 法				
7-8	写 真 の 内 容				
7-9	使用した写真の巾				
7-10	巾が十分でない場合				
摘 要	軍事上の理由により、中込手続をしたものの、調査期間中には、入手出来なかった。従って、日本より持参したONC 1/100万を利用し、入手した道路台帳を参考に作業を行った。				
地 域 特 性	(R. L.)	(航 空)	(地 形)	(人 文)	(地 域 等) パキスタン国全域

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他の他 (小分類) 都市排水		(使用成果) (空中写真, 地図)	
空中写真		最も必要であった地図	
7-1	写真縮尺 ~1/10,000	使用希望縮尺	20 m 十分
7-2	航空カメラ (f) 9 cm, 15 cm, 21 cm, (不明)	標準	等高線 不十分 (等高線)
7-3	撮影年 当調査時期の直前, 直後	摘要	(等高線) スポット, レベリングを実施した。
7-4	撮影機関 相手国測量機関	作成機関	相手国測量機関
7-5	入手先 "	入手先	" "
7-5-1	入手したものの ネガ, ポジ, (密着)	図化時期	15年位前
7-6	入手の難易 容易, 煩雑, (調査に支障)	入手の難易等	申込手続をしてから入手時期まで, 相当の日数を要し, 調査に支障をきたした。
7-7	利用法 バラバラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, (不明))	調査に必要な表示事項	十分である (河川, 道路, 鉄道) 不十分である (地形, 建物, 種々の目標物)
7-8	写真の内容 (十分, ())	重要な表示事項の精度	高さ (等高線) ① 250 Km ² ② 1,000 Km ²
7-9	使用した写真の巾 () : 巾が十分	図化面積と調査対象地域	
7-10	巾が十分でない場合	(地形) 平坦地	(人文) 都市 (地域等) バンコク市, 東部郊外
摘要			
地域	特性	緯度	経度
		(B.L) N 13° 40' ~ 13° 55' E 100° 30' ~ 100° 40'	(植生) 緑地

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他の (小分類) 都市排水, 下水道 (使用成果) 空中写真, 地形

空中写真		最も必要であった地図		
写真縮尺	航空カメラ (f)	使用希望標準	縮尺	等高線
7-1			1/50,000	5m 十分
7-2	9cm, 15cm, 21cm, 不明			
7-3	撮影年			
7-4	撮影機関			
7-5	入手先			
7-5-1	入手したもの			
7-6	入手の難易			
7-7	利用法			
7-8	写真の内容			
7-9	使用した写真の巾			
7-10	巾が十分でない場合			
摘要				
地域特性	(B.I.)	(地形) 平坦地	(人文) 都市	(地域等) マレーシア 園クララン市

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		環境保全計画 (小分類)		下水道計画		空中写真 (地)		使用成果		必要であった地図	
写真縮尺	航空カメラ (f)	撮影年	撮影機関	入手先	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着	容易, 煩雑, 調査に支障	パラパラ判度 (密着, 拡大)	図化, モザイク (略, 修正, 不明)	十分, ()	使用縮尺	希望縮尺	等高線
7-1	7-2	7-3	7-4	7-5	7-5-1	7-6	7-7	7-8	7-9	7-10	1/10,000		十分
摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要
7-1	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明												
7-2													
7-3													
7-4													
7-5													
7-5-1													
7-6													
7-7													
7-8													
7-9													
7-10													
摘要	(参考意見) 下水道計画 (M/P) で必要な地図としては S=1/10,000 (市全境) 道路, 河川, 鉄道, 行政界, 等高線を記入されたもので十分です。 ① 370 Km ² ② 370 Km ² 図化面積と調査対象地域 (地形) 平地 (人文) 都市 (地域等) タイ国バンコク市バンコク市域のうち市街地を対象とした。												
地域	(B.L.) E 100° 30' N 13° 44'		(植生) 耕地		(地形) 平地		(人文) 都市		(地域等) タイ国バンコク市バンコク市域のうち市街地を対象とした。				

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 上本道 (使用成果) 空中写真, 地図		最も必要であった地図	
写真縮尺	空中写真	使用希望標準	縮尺等高線
7-1	写真縮尺	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明	5 m 10 m 20 m 十分
7-2	航空カメラ (f)		
7-3	撮影年		
7-4	撮影機関		
7-5	入手先		
7-5-1	入手したもののネガ, ポジ, 密着		
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障	第三国機関
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)	相手国のその他の政府機関
7-8	写真の内容	十分, ()	20~30年前 容易に入手できた
7-9	使用した写真の巾 ()	巾が十分	十分であった (地形, 植生, 河川, 道路, 鉄道, 行政界, 地名)
7-10	巾が十分でない場合 (地域等)		高さ (等高線) 約 5,000 Km ² ① 183 Km ² ② 約 100 Km ²
摘要	ラオアグ市, パスキノ町, バカラ町, ビンタール町, ペオアイ町 アルバイ州, レガスビ市, タラカ町, ポホール州, タグビラン村	図化面積と調査対象地	
地域特性	(E.L) N18° E 120° 30' N13° E 123° 50' / N9° 40' E 123° 56'	(地形) 平地, 丘陵, 高地	(人文) 都市 密集 (密集, 点散, ない) (地域等)

分野 (大分類) 建設 (中分類) その他 (小分類) 水道整備計画		(使用成果) (空中写真), (地) (併用)	
空中写真		最も必要であった地図	
7-1	写真縮尺 1/20,000	使用縮尺 等高線	1/20,000
7-2	航空カメラ (f) 9 cm, 15 cm, 21 cm, (不明)	希望標準	十分
7-3	撮影年 10年前		
7-4	撮影機関 相手国測量機関	摘	等高線 (現地踏査)
7-5	入手先 "	作成機関	相手国測量機関
7-5-1	入手したもののネガ, ポジ, (藍染)	入手先	"
7-6	入手の難易 容易, 煩雑, 調査に支障	図化時期	10年前
7-7	利用法 パラパラ判度 (藍染), 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)	入手の難易等	容易に入手できた。
7-8	写真の内容 十分, (撮影した時期が古く, 経年変化が大きかったが, 止むを得ずそのまま使用した。)	調査に必要な表示事項	図化, 十分であった (河川, 道路, 行政界)
7-9	使用した写真の巾 () : 巾が十分	重要な表現事項の精度	高さ (等高線)
7-10	巾が十分でない場合	図化面積と調査対象地	① 100 km ² , 20 km × 5 km ② 350 km ² , 20 km × 15 km
摘要		(地形) 平坦地	(人文) 集落点散地
地域特性	(B.L.) E 81° 28' ~ 81° 52' N 7° 05' ~ 7° 30' (概生) 草		(地域等) アンパライおよび沿岸地域 アンパライ地域……シンハリ人居住地 (仏教) 沿岸地域……タミール人, ムスリム人居住地 (ヒンズー教およびイスラム教)

分野 (大分類)		開発計画 (中分類)		地域資源 (小分類)		生活用水開発としての水資源開発・天水溜及び水井戸 (使用成果)		空中写真, 地形図	
		建設		その他				基本設計調査のため該当がない。地形図は 1/10 万を使用した。現地踏査及び部密間踏査の算出に用いた。F/S 欄を使用して記入。	
空中写真				最も必要であった地形図					
写真縮尺	写真カメラ (f)	縮尺	年	使用希望標準	縮尺	等高線	縮尺	等高線	
7-1									
7-2		9cm, 15cm, 21cm, 不明							
7-3									
7-4									
7-5									
7-5-1									
7-6									
7-7									
7-8									
7-9									
7-10									
摘要									
地域									

分野 (大分類) 建設 (中分類) 都市開発 (小分類) 地下水開発		(使用成果) 空中写真, 地図 基本設計調査のため, 該当欄がない。 現地踏査前に 1/1,000,000 (百万) を使用。地図図を使用。	
空中写真		最も必要であつた地図	
7-1	写真縮尺	使用	
7-2	航空カメラ (f)	希望	等高線
7-3	撮影年	標	
7-4	撮影機	摘要	
7-5	入手先	作成機	
7-5-1	入手したもの	入手先	
7-6	入手の難易	図化時期	
7-7	利用法	入手の難易等	
7-8	写真の内容	調査に必要な表示事項	
7-9	使用した写真の巾 () : 巾が十分	重要な表現事項の精度	
7-10	巾が十分でない場合	① (22.8 万 km ²) ② (22.8 km ²)	
摘要		図化面積と調査対象地域	
地域	特性	(地形) 丘 陵	(人文) 集落点散地城
	(B.L) E 0°10' ~ 6°00' N 12° ~ 16°	(植生) 砂漠・未耕地・耕地	(地域等) ニジュール国の南西部 1. ニジュール 2. ドラゴン 3. タウアリス

分野 (大分類)		開発計画図 (中分類)		地域資料の発開		地下水開発		空中写真		最も必要であった地図	
7-1	写真縮尺									使用	
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明								希望縮尺	等高線
7-3	撮影年									標準	
7-4	撮影機関									摘要	
7-5	入手先									作成機関	
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, 密着								入手先	
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障								関化時期	
7-7	利用法	バラバラ判度 (密着, 拡大) 関化, モザイク (略, 修正, 不明)								入手の難易等	
7-8	写真の内容	十分, ()								調査に必要な表示事項	
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分								重要な表現事項の精度	① (6, 100 km ²) ② (5, 100 km ²)
7-10	巾が十分でない場合									関化面積と調査対象地域	
摘要										(地形) 平坦地	(人文) 集落点散地域
地域特性		(B.L.)		(概生) 耕地						(地域等) トーゴ国の海岸地域 1. ロム区 2. ツヒエヒエ区 3. 東部地域	

分野 (大分類)		建設 (中分類)		交通・運輸 (小分類)		道路+バス		空中写真		地	
								最も必要であつた地図		図	
7-1	写真縮尺					使用希望標準	縮尺	等高線	1/10と5万	不十分	
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明							1/5,000		
7-3	撮影年								1/1万		
7-4	撮影機関								縮尺理由……本件調査はバス改善のマスタープランであり、道路の改良計画の他、バスターミナル等の改良計画を含んでいる。従つて施設計画、費用試算には、充分な縮尺でなかつた。対策……今後F/Sへと進む為には、必要な縮尺の地形図が必要である。		
7-5	入手先	ネガ, ポジ, 密着							相手国測量機関		
7-5-1	入手したもの								相手国測量機関		
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障									
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)							相手国の法律等の事情から入手手が煩雑であつた。		
7-8	写真の内容	十分, ()									
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分							ほぼ十分であつた。河川・道路・地名		
7-10	巾が十分でない場合								水平位置・道路 ① (1,000 km ²) ② (5,765 km ²)		
摘要									本件は、プルネイ全国の公共交通網マスタープランであり、全国的調査が必要であつた。		
地域特性		(B.L.) 114° 23' ~ 115° 23' (植生) 草原・耕地							(地形) 平坦地・丘陵 (人文) 都市, 集落点散地域 (地域等)		

分野 (大分類)	建設	計画	設置	(中分類) 地域開発	水源	開発	河川	空中写真	地	(使用成果)	空中写真	地	
<p>最も必要であった地図</p>													
7-1	写真縮尺						使用	1/60,000	15 m	十分			
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明					希望	縮尺		等高線			
7-3	撮影年						標準						
7-4	撮影機関						摘要						
7-5	入手先						摘要						
7-5-1	入手したもの	ネガ, ボジ, 密着					相手国測量機関						
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障					相手国測量機関						
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)					10年位前						
7-8	写真の内容	十分, ()					申込手続をしてから, 入手時期まで相当の日数を要し調査に支障をきたした。						
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分					図化 (使用した写真) が古く経年変化が多かったが, 止むなしそのまま使用した。						
7-10	巾が十分でない場合						水平位置, 河川						
摘要							① (7, 700 Km ²) ② (4, 000 Km ²)						
摘要							図化面積と調査対象地域						
地域	特性	(B.L) 102° 30' ~ 104° 20' 1° 20' ~ 2° 40'					(地形)	平坦地, 丘陵	(人文)	集落点散地域	(地域等)	マレーシア 属南ジョホール 地域	

分野 (大分類) 建設 (中分類) 水資源 (小分類) ダム, かんがい, 発電河川 (使用成果) 空中写真, 地		図	
開発計画		地域開発	
空中写真		最も必要であった地図	
写真縮尺	使用希望標準	縮尺	縮尺
7-1	9cm, 15cm, 21cm, 不明	1/50,000	5m
7-2	航空カメラ(E)	1/20,000	十分
7-3	撮影年		
7-4	撮影機関		
7-5	入手先		
7-5-1	入手したもの		
7-6	入手の難易		
7-7	利用法		
7-8	写真の内容		
7-9	使用した写真の巾		
7-10	巾が十分でない場合		
摘要			
地域特性			

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) <u>地域開発</u> (小分類) <u>環境保全計画</u>		空中写真		最も必要であった地図	
写真縮尺	1/8万	使用希望縮尺	1/5万	100m	不十分
7-1	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, 不明	等高線		
7-2	撮影年	15年位前			
7-3	撮影機関	等三國機関			
7-4	入手先	相手国測量機関			
7-5-1	入手したもの	ネガ, <u>ポジ</u> , 密着			
7-5-2	入手の難易	容易, <u>煩雑</u> , <u>調査に支障</u>			
7-6	利用法	パラパラ判度 (<u>縮着</u> , 拡大)			
7-7	写真の内容	十分, (撮影した時期が古く, 経年変化が大きかったが, 止むを得ずそのまま使用した。)			
7-8	使用した写真の巾	(10 Km x 10 Km) ; 巾が十分			
7-9	巾が十分でない場合				
7-10	重要な表現事項の精度				
7-11	図化面積と調査対象地域				
7-12	地城特姓	(B.L.) 85° 20' ~ 85° 15' 緯度 28° 20' ~ 28° 20'	(地形) 平坦地・丘陵・急峻・高地	(人文) 集落点散地域	(地域等) テライ平野・インナーテライインワリック山脈, マヘラート山脈, ヒマラヤ

縮尺理由.....図化した地形図の縮尺は1/20,000と1/10,000であったが、F/S レベルの調査を必要とした。等高線 主要標高物付近を拡大し、等高線を推定し使用

図化(使用した写真)が古く経年変化が多かったが、止むなしそのまま使用。

④ (40,000 Km²) (250 Km x 160 Km) ⑤ (40,000 Km²) (250 Km x 160 Km) (200 Km²)

貯水池容量の計算のため 貯水池の計画.....取水位と放水位の標高差・発電計画の数量計算

相手国の法律等の事情から入手手続が煩雑であった

分野 (大分類)		開発計画		地域開源		空中写真 (小分類)		かんがい・河川		空中写真 (使用成果)		地図	
最も必要であった地図													
7-1	写真縮尺							使用縮尺	25 m	1/5万		十分	
7-2	航空カメラ (f)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明						希望標準	5 m				
7-3	撮影年												
7-4	撮影機関												
7-5	入手先												
7-5-1	入手したもの	ネガ, ホジ, 密着								相手国測量機関			
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に立脚								相手国測量機関			
7-7	利用法	パラパラ観度 (密着, 拡大)						図化時期		17年位前			
7-8	写真の内容	隙化, モザイク (略, 修正, 不明)						入手の難易等		容易に入手できた。			
7-9	使用した写真の市	() : 巾が十分						調査に必要な表示事項		ほぼ十分であった (地形・植生 (土地利用)・河川)			
7-10	巾が十分でない場合							重要な表示事項の精度		水平位置一河川			
摘要								図化面積と調査対象地域		① (1,300 km ²) ② (1,300 km ²)			
地域	特性	(B.M.) E 99° 10' ~ 100° 00' N 2° 20' ~ 3° 12'		(植生) 荒地・未耕地・耕地		(地形) 平地		(人文) 集落点散地域・集落のない地域		(地域等) インドネシア共和国 北スマタラ州			

(M.P) (案件) 国名記入 タイ……タイ東部水資源開発計画(フェーズII)

分野 (大分類)		開発計画建設		地域開発		空中写真 (小分類)		空中写真 (使用成果)		地	
空中写真		縮尺		写真		必要		図		地	
7-1	写真縮尺					使用希望縮尺等		1/50,000		5m	
7-2	航空カメラ (F)	9 cm, 15 cm, 21 cm, 不明				等高線				十分	
7-3	撮影年					要					
7-4	撮影機関					撮					
7-5	入手先					作成機関		相手国測量機関			
7-5-1	入手したもの	ネガ, ポジ, 密着				入		先			
7-6	入手の難易	容易, 煩雑, 調査に支障				図化時期		13年前			
7-7	利用法	パラパラ判度 (密着, 拡大)				入手の難易等		相手国の法律等の事情から入手手続が煩雑であった			
7-8	写真の内容	十分, ()				調査に必要な表示事項		図化			
7-9	使用した写真の巾	() : 巾が十分				重要な表現事項の精度		水平位置 (河川)			
7-10	巾が十分でない場合					① 3,700 Km ² ② 6,000 Km ²					
摘要						図化面積と調査対象地域					
地	域	特	性	(B. I.) E 100° 50' ~ 101° 40' N 12° 30' ~ 13° 40' (植生) 耕地, 樹林		(地形) 平地, 丘陵		(人文) 集落, 点状地域		(地域等) タイ国チョンブリ県, ラヨン府	

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類)		(使用成果) 空中写真, 地図	
空中写真		最も必要であった地図	
7-1	写真縮尺	使用希望縮尺	1/2,500
7-2	航空カメラ (f)	等高線	1m 十分
7-3	撮影年	標準	
7-4	撮影機関	摘要	
7-5	入手先	作成機関	相手国測量機関
7-5-1	入手したもの	入手先	相手国測量機関
7-6	入手の難易	図化時期	2年前
7-7	利用法	入手の難易等	容易に入手できた
7-8	写真の内容	調査に必要な表示事項	ほぼ十分であった
7-9	使用した写真の巾	重要な表現事項の精度	水平位置一地物 高さ一標高
7-10	巾が十分でない場合	図化面積と調査対象地	① (400 km ²) ② (12,000 km ²) 対象河川の改修計画立案 対象区域のかんがい計画立案
摘要	意見……相手国あるいは他機関でなされた成果では、基準点の標高のチェックが作業で使用する以前に必要不可欠。	(地形) 平地	(人文) 都市, 集落, 点状地域 (地域等) 東部ジャワ・ブラントス河領域
地域	(B.L) E 110° 30' ~ 112° 55' / S 7° 1' ~ 8° 15'	(地形) 耕地, その他	

分野 (大分類) 開発計画 (中分類) 地域開発 (小分類) (使用成果) (空中写真) (地図)

空		中		写		真		最も必要であった地図					
写真縮尺	1/20,000	写真縮尺	1/20,000	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
7-1	写真縮尺	1/20,000								1/10,000	5	十分	
7-2	航空カメラ (f)	9cm, 15cm, 21cm, (不明)									1		
7-3	撮影年	2年位前									1		
7-4	撮影機関	相手国その他の政府機関											
7-5	入手先	"											
7-5-1	入手したものの	ネガ, ポジ, (密着)											相手国その他の政府機関
7-6	入手の難易	容易, (煩雑), 調査に支障											"
7-7	利用法	パラパラ判度 (倍写), 拡大) 図化, モザイク (略, 修正, 不明)											2年位前
7-8	写真の内容	(十分), (70km x 80km)											相手国の法律等の事情から入手手続が煩雑であった。
7-9	使用した写真の市	(70km x 80km)											ほぼ十分であった (地形, 植生, 河川)
7-10	市が十分でない場合												水平位置 (道路)
摘要	地形図 (M/P: 1/50,000) (F/S: 1/10,000), ならびに航空写真の有無, 精度はプロジェクティブ内容を左右するものであり, すべてに先がけて準備されることが望まれる。												① 600 Km ² 70 Km x 幅 80 Km ② 600 Km ² 70 Km x 幅 80 Km 理由 5つの河川流域をカバーする水文網 (雨量, 河川水位, 地下水, 土地利用など) 調査であり, 地形と地質, 河川道路の位置, 規模, 標高が重要な調査事項ないしは基礎データ (資料) であったので地形図, モザイク有無は, 全無をカバーする必要があった。
地域特性	(B.I.)	(植生) 砂漠											(人文) 集落点散地
													(地域等) パートナー・コースト